

9. 奈良県キャリアパス

保健師が専門職としてどのように貢献できるようになりたいか、そこに到達するためにどのような経験やスキルをどのような部署で経験することがいいのか等を示した道筋である

県職位	技師	主任技師 (27歳)	保健主査(32歳)	係長	課長
ラダー	A1	A2	A3	A4	A5
ジョブローテーション	保健所に配置	異動(本庁・保健所・分散配置先)による業務内容の変更	3年のスパンで、保健所と分散配置先を交互に経験(32歳までに本庁業務を経験)		本庁及び保健所の組織全体をみて、ジョブローテーションや配置等に対し意見具申
各期に必要な役割	<ul style="list-style-type: none"> 保健師としてのアイデンティティの確立 実践者としての力量強化 行政の法的根拠理解 職場内コミュニケーション 必要な報告、連絡、相談ができる 	<ul style="list-style-type: none"> プリセプターの役割を担う 個別支援、担当事業を地域の健康課題と関連づけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健師活動の根拠を持ちながら実践する 後輩への助言、指導 ラダーの9つの能力を連動させ一体的に活用した上で業務を遂行 地域をみることのできる洞察力と分析力 担当領域の事業評価・施策化にむけてのリーダーシップ 	<ul style="list-style-type: none"> 後輩や同僚へのスーパーバイズ A5の保健師の補佐役、サポート役として行政能力を組織内で発揮 業務の進行管理について、全体をみて指示し、中・長期的視野をもつ 国や他自治体、他部署の動きや最新情報を視野にいれ、調整、資源を創り出すなどの政策的対応 	<ul style="list-style-type: none"> 保健師リーダーとしての役割 管理的立場として、組織内を横断的にコーディネート 健康課題を俯瞰できる環境整備 保健師等の人材育成及びそのシステム化
重点を置くべき能力	<ul style="list-style-type: none"> ■個別支援能力 ■地域診断能力 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域診断能力 ■計画策定、施策化能力 ■人材育成(プリセプター) ■地域ケアシステム推進能力 ■地区組織活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域ケアシステム推進能力 ■健康危機管理能力 ■研究 	<ul style="list-style-type: none"> ■地域ケアシステム推進能力 ■計画策定、施策化(提言・判断)能力 ■人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> ■人材育成 ■計画策定・施策化(立案、システム化) ■組織運営力(全庁的な管理的役割)
行政保健師として獲得すべき行政実務能力	<ul style="list-style-type: none"> ■行政基礎実務能力 ・基礎・実務 ・法務理解・国通知理解 ・報告書作成 ・通知文作成 	<ul style="list-style-type: none"> ■行政基礎実務能力拡充 ・会議企画運営 ・予算編成 ・調査分析 ・プレゼンテーション ・施策体系の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ■行政実務能力拡充 ・調査分析 ・プレゼンテーション ・新しい施策の提案 	<ul style="list-style-type: none"> ■監督能力 ・議会対応 ・関係課との調整 ・政策、施策 	<ul style="list-style-type: none"> ■管理能力 ・部下の育成 ・職場の円滑管理運営
OJT	○所内研修 事例検討会、調査研究、業務検討				
全県研修	<ul style="list-style-type: none"> ○新任保健師研修 ○保健指導ミーティング ○担当課研修 ○保健師ネットワーク全体会議 	<ul style="list-style-type: none"> ○プリセプター研修 ・ネットワーク専門部会 	<ul style="list-style-type: none"> ○中堅保健師等資質向上研修会 	○リーダー保健師研修会	
行政職位基本研修	<ul style="list-style-type: none"> ○新規採用職員研修 ・県職員としての基礎知識の習得と公務員意識の確立 ・政策形成の基本的考えに基づく問題解決力 ○採用2年目研修 ・県民や現場目線に立った視点からの理解力 ・コミュニケーション能力のスキルアップ 	<ul style="list-style-type: none"> ○採用3年目研修 ・自立的な判断・行動による業務遂行能力 	<ul style="list-style-type: none"> ○中堅期研修(8年目) ・実践的な政策形成を身につけ組織の中での主体的行動力 	<ul style="list-style-type: none"> ○新任係長研修 ・部下を指導・育成する職場監督能力 ・実務責任者としての業務遂行能力 ○経験者研修(フォローアップ研修) 	<ul style="list-style-type: none"> ○新任課長補佐級研修 ・職場の円滑な管理運営力 ・部下育成・評価による的確なコミュニケーション能力 ○新任課長級研修 ・組織マネジメント力 ・危機管理対応能力
保健所研修	<ul style="list-style-type: none"> ○新任研修 ○地域職員関係職員研修(地域保健施策化研修、地域ケア総合調整機能研修) 				○リーダー保健師研修
県外研修	○業務別(難病、結核、エイズ、精神など)専門研修		<ul style="list-style-type: none"> ○国立保健医療科学院(専門課程 地域保健福祉専攻科) ○国立保健医療科学院(公衆衛生看護研修 中堅期) 	<ul style="list-style-type: none"> ○国立保健医療科学院(公衆衛生看護研修 管理期) ○全国保健師長研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○国立保健医療科学院(公衆衛生看護研修 統括) ○保健師中央会議
学会	○学会参加	○筆頭で学会発表	○学会発表指導		
(日本公衆衛生学会、日本公衆衛生学会近畿地方会、奈良県公衆衛生学会、日本公衆衛生看護学会等)					
自己研鑽					